

Vol 151

Graphic  
Communications  
Chubu  
Industry  
association

[Winter]

冬

発行所 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合  
名古屋市中区東区泉一丁目20番12号  
MEDIAGE Aichi (メディアージュ愛知) 1階  
TEL.052-962-5771 FAX.052-951-0569  
編集人 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合広報委員会

第2回・クロスメディアカンファレンス開催告知

〜 将来に真剣に向き合うカンファレンス 〜

「私たち社員は使い捨てなのか」ということを言われたことがあります。

そのようなつもりで経営しているわけでは勿論ありませんが、何故そのようなことが言葉として発せられたのか――。

そもそも私たちが日々作り出しているモノが世の中の役に立っているのか、使い捨ての産物をただ排出しているだけなのか、将来はどうなるのかといったことを示すことができないことが根本にあるのではないかと考えました。

さらに人口低下、労働力低下で縮小する日本経済においては、大企業と中小零細企業の格差は開く一方であり、私たちの業界における雇用の確保、人材の育成は一層厳しくなると予想されます。

また、社外のお客様から見ても、私たちの業界が何を主体としているのか、はっきりと理解している人は少ないのではないかと感じています。

私たちは、紙以外のメディアとしてウェブやアプリ、デジタルサイネージなど電子化を進めてきましたが、それによって主体性を欠き、顧客は一層混乱したかもしれません。

そして、ツイッターやフェイスブックなどSNSの登場は、お金をかさなくても世に情報を発信することを可能にし、私たちに一番近いメディアであった印刷は、安く

て当たり前だというTVCMが流れ、ネット通販の感覚で価格競争に陥っています。

このような中で、私たちが右往左往している様子を、社内外に見取られてしまっているのではないのでしょうか？

組合として、また、業界として、働く人にもお客様にも何ができるのか、その将来に真剣に向き合わなければいけない時期にきているのではないかと思います。

● 今回のテーマは「考える」

今回登壇される理央氏は数々の企業での実務経験のあるマーケティングの専門家であり、坂本氏はUXデザイナーとして、社内外各所でセミナーやワークショップを開催し、これからのモノ作りを考える活動をされています。「モノを売ること＝営業」「モノを作ること＝制作」と考えると、一見繋がらないように思うかもしれませんが、「売れる（集客できる）モノを作る」と考えてお二方の著書、理央氏「なぜか売れる仕組み」、坂本氏「IAシンキング」を読めば、その多くの共通点に気がきます。

● 「何を」「誰に」「いつまで（どのよう）」

「デザイン性の高いチラシと売れるチラシ」「デザイン性の高いウェブサイトとアクセスの多いウェブサイト」のどちらが求められるかを考えれば、売ることと作

FUJIFILM

日本市場、XMF史上「最強」。

最適化のスケールが違う。仕事をつかみ取る力が違う。  
最新のXMFが、いま、古きワークフローの常識を打ち破る。

全国で急速に導入が進んでいます。現場から次々と嬉しい評価が届いています。さらに今回、「シンプルで機能的な独自のユーザーインターフェース」が認められ、2012年度グッドデザイン賞を獲得。日本の市場を見据えた的確な進化により、XMFは、ひと足先にワークフローの未来領域へ突入します。

- XMF PlannerやX Bucketなど多彩なワークフロー製品群とのコラボレーションにより、出力周りの部分最適化ではなく、ワークフロー全体の最適化を実現。
- クラウドを活用し「機種や拠点が異なる印刷機」の高精度な色管理が可能<sup>(\*)</sup>。
- 最新Adobe PDF PrintEngineを搭載し、従来の20～30%の生産性向上を達成。
- 『XMF Remote』がHTML5に対応し<sup>(\*)</sup>、iPad以外の端末でも、校正作業やジョブの進捗管理が可能。

(\*)1 来春商品化予定 (\*)2 R9.1対応予定



る事は直結していることに気付きます。その中で重要なキーワードとなるのが、「何を」「誰に」「どうやって（どのように）」。

理央氏は、その順番が重要だと語り、坂本氏はモノ作りのスタート地点であり、そのためには、今までとは違った「視点」で物事をみる必要があるとしています。言葉は悪いですが、「いいなり」で作るのではなく、基本を押さえ、見えるもの、見えないものを網羅した情報解析による提案ができれば、予想通りいかなかったとしても、そこには価値を見出すことができます。

### ●「正解はない」「自分で考える」

マーケティングの世界にも、デザイン、ウェブ、モノ作りの世界においても「正解はない」ということを私たちはまず認識する必要があります。

突き放されたような気がしてしまいますが、世の中に溢れかえる情報は、あたかも正解を教えてくれるようにみえます。自分で考えなくても、誰かに聞けば、本を読めば、ネットで検索すればいい。そして、それがすぐに自分に身につく、実行できるものと勘違いしてしまっています。

また、機器やソフトウェアが一定の水準まで達してしまった今では、それまでの技術や創意工夫での差別化ができなくなりました。

さらにデフレによる「良い物を早く安

く」という消費者感覚は、私たちから「考える力」「考える時間」を奪ってしまつたような気がします。このまま「安からう悪かろう」となってしまうのは、業界自体が社会的に見放されてしまうのではないかと危惧してしまふ程です。

それぞれの著書では、「自分で考える」ことの大切さ、正解に近づくため、確率をあげるための知識の体系化、考え方のフレームワークといった実にシンプルな理論が語られています。

当日は、時間の都合上全てを語っていただくことは難しいので、沢山のヒントがちりばめられたお二人の著書を一読されることをお勧めします。それによってこのカンファレンスがさらに意味のあるものになることは間違いありません。

今回のカンファレンスで、私たちの組合、また業界は、冒頭で申し上げた背景、状況下にはありますが、決して暗い将来ではなく、理央氏の言葉を借りれば「考えて考え抜く」ことで、今まで以上の顧客との関係構築、豊かな社会生活に大いに貢献し、必要とされる業界であるという明るい未来が存在することを、参加者全員で感じることができればと願っています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。クロスメディア委員長・川原正隆

## ▶カンファレンス概要

2015年2月19日(木)  
(16:00～受付開始)

- 会場：名古屋プライムセントラルタワー 13階「第3・4会議室」
- 定員：100名
- 参加費：6,000円（事前申込制）



### 《 基調講演 》

16:30～17:50  
17:50～18:00(質疑応答)

### 顧客視点への転換による これからのマーケティング

講師：理央 周氏

モノと情報があふれている時代において、広告宣伝の投資対効果をあげ、成果につなげていくことが困難な時代になりました。限られた予算で、最適なメディアを組み合わせ、効果的に顧客を獲得することで収益を好転させる手法を、フレームワークと事例を交えてお話しします。

### 《 講師紹介 》

マーケティングアイズ株式会社 代表取締役  
関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科 准教授

著書に「なぜか売れるの公式」(日本経済新聞出版社)、  
「外資系とMBAで学んだ先を読む会話術」(PHP研究所)等多数。



### 《 セミナー 》

18:10～19:30  
19:30～19:40(質疑応答)

### IA(インフォメーション・アーキテクト) 視点のモノづくり

講師：坂本 貴史氏

Webサイト構築手法としてのIA(情報設計)の視点から、モノづくりの捉え方としてのUXデザインについて、ケーススタディを通じてご紹介いたします。また、IA思考のミニワーク(演習)なども用意しており、参加型のセッションになります。

### 《 講師紹介 》

ネットイヤーグループ株式会社 UXデザイナー

Web情報アーキテクトを設計する専門職インフォメーションアーキテクト(IA)として活躍中で、自身のブログでも情報発信し、執筆・寄稿やセミナーの講演なども行っている。著書に『IAシンキング』がある。

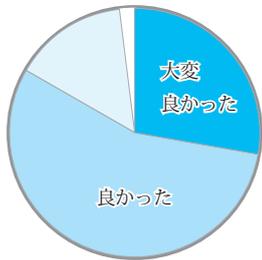
# マーケティングセミナー

## - アンケート結果 -

「お客様を引き寄せるキャッチコピーの作り方」と題して、2014年9月9日、マーケティングセミナーを開催しました。

ここでは、当日頂いたアンケートの中から、ご意見・感想の一部を紹介します。

### 01 セミナーの内容について

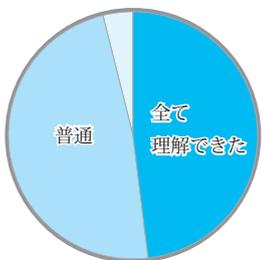


大変良かった …… 15  
 良かった …… 30  
 普通 …… 8  
 あまり良くなかった …… 1  
 良くなかった …… 0

### 03 頂いたご意見・ご感想について

- ◎「カッコいいキャッチコピーを作ろう」と意気込むとなかなかアイデアが出て来ないですが、たくさんのノウハウを教えてくださいと参考になりました。
- ◎ワーク等飽きさせない進め方で良かったです。
- ◎どう考えたら良いか悩んでいて知りたい内容でしたので大変勉強になりました。
- ◎やむを得ないことですが、もう少し時間をゆくりとって、ワークやセミナーをお聞きしたく思いました。
- ◎改めてお客様に対してどんなものを作っているかを確認する事ができました。
- ◎実際に効果の出た事例を多くご紹介頂けると助かります。
- ◎第2回を期待しています。

### 02 セミナーの理解度について



全て理解できた …… 26  
 普通 …… 26  
 少し理解できなかった …… 2  
 理解できなかった …… 0

### 04 今後の希望について

- 販促：  
 売れるチラシの作り方、失敗広告と成功広告の違い、チラシのキャッチコピー
- 企画・マーケティング：  
 企画の組み立て方、言葉の引き出し方、アンケートの書かせ方
- デザイン：ブランディングデザイン、デザイン面で心がけていること
- WEB：SEO対策、WEBマーケティング、HPキャッチコピー
- 育成：セミナー講師養成、話し手の養成
- その他：著名人のトークショー …等のご意見を頂きました。

モリサワ

組版編集ソフトウェア

# MC-Smart 2

www.morisawa.co.jp/mcsmart

複雑な組版を直感的で簡単な操作で実現。

株式会社モリサワ www.morisawa.co.jp

廃棄物処理のご用命は

長年の経験と実績、そして、信頼。  
 わたしらは、今…  
 地球環境を守る一翼を担っています。

全国産廃・特管産廃の収集・処分許可取得

ASAHI HOLDINGS

アサヒブリテック株式会社

東京本社 / 東京都千代田区丸の内1-12-12 TEL: 770-1187  
 名古屋営業所 / 名古屋市中区錦2丁目14番9号 TEL: 052-218-0001  
 北陸営業所 / 富山県富山駅前西5-1 TEL: 076-423-1222

広告募集集中

GCCでは本誌面に掲載する  
 広告を募集しております。  
 詳しい詳細は事務局まで  
 お問い合わせ下さい。

造る印刷から創る印刷へ

株式会社コムテックス

名古屋支店 名古屋市中川区野田1-609  
 TEL 052-369-1221

住友の伸銅品、アルミニウム  
 印刷用銅版、亜鉛板

## 兼岩株式会社

ノースセンター 西春日井郡新川町大字阿原字鴨池188番  
 電話 <052> 401-0555  
 本社 名古屋市中区伊勢山二丁目5番9号  
 電話 <052> 332-0555 代表

SCREEN

Creating a Future in Print

# YOUR WISH

IS OUR PRINT ON DEMAND

株式会社メディアテクノロジー ジャパン  
 http://www.mtjn.co.jp

Document Industrial Display

名古屋支店  
 TEL:052-218-6400 東京支店 TEL:03-3237-3111  
 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目14-21 大阪支店 TEL:06-6268-6600  
 円山ニッセイビル 福岡支店 TEL:092-436-7081

各種印刷製版用機器・資材販売  
 製版・油性・UV印刷薬品製造販売

UENO

ウエノ株式会社  
 名古屋営業所  
 〒464-0855 名古屋市中千種区千種通り5-8  
 TEL 052-741-5351 (代)  
 http://www.uenocorp.co.jp

TOYO INK

生活文化創造企業  
 www.toyoink.co.jp

東洋インキ株式会社 中部支社  
 Tel: 052-218-7460

KOBUNDOは、  
 真の「ソリューション企業」へ

クライアントのみならず、クライアントが抱えるユーザーの満足度を満たすために。

印刷機材の総合商社  
 株式会社 光文堂  
 本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)

http://www.kobundo.co.jp

# バーベキュー大会

平成26年  
11月2日

南知多  
グリーンバレイ

平成26年11月2日(日)に恒例の南知多グリーンバレイに於ける「バーベキュー大会」が開催されました。本年度も各テーブルにご用意した食材や、持込頂いたお好みの食材で大いに「味覚の秋」をお楽しみ頂きました。会員交流委員会では11:00から各テーブルの準備をセットし始め、参加者の皆様の到着を待っておりました。



仲よくパシャ!



わきあいあい



はりきる副理事長!!



理事長の挨拶でスタート!!

## イベント報告

11月・12月の中部グラフィックコミュニケーションズの交流イベントを報告します。

### GOLF 大会開催レポート

平成26年  
10月7日

富士カントリー  
可児クラブ

平成26年10月7日、岐阜県・富士カントリー可児クラブ 志野コースにて、中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合 秋のゴルフコンペが開催されました。当日は、絶好の秋晴れの中、熱い戦いを繰り広げ、栄えある優勝は、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)・異様でした。おめでとうございます。次回開催は27年春に予定しております。ぜひご参加ください!

#### Ranking & Score

順位	参加者名	out	in	gross
優勝	巽 秀嗣 氏	45	47	92
準優勝	今尾 進 氏	45	43	88
3位	北村 英一 氏	44	41	85
4位	馬場 秀樹 氏	44	50	94
5位	吉田 秀之 氏	51	51	102

※ベスグロは3位の木村氏でした。



### 忘年会

平成26年  
11月28日

トラットリア・  
パージナにて

平成26年11月28日、東区泉にある「トラットリア・パージナ」に於いて会員15名の参加にて忘年会が行われました。理事長より今年一年組合活動にご協力いただいたことに対する感謝と、来年2月のカンファレンスへの積極的な参加のお願いがありました。古川理事の乾杯の挨拶により忘年会スタート。途中、伊藤副理事によるカンファレンスに関する説明がありました。また長年組合の事務を担当していただきました高屋さんが12月で退任されることになり、後任の渡辺さんと共に挨拶・紹介がありました。高屋さんへは、理事長より今までの感謝と共に記念品とお花の贈呈をいたしました。宴も盛り上がる中、「来年も活発な組合活動をしていきましょう!」との古川副理事による中締めで終了しました。

今年は事業もたくさんあり、思い出話に花が咲き、大変にぎやかな忘年会となりました。



左：高屋さん  
右：渡辺さん

## 新年互礼会を開催します

平成 27 年の新年を迎えるにあたり、組合による新年互礼会を下記の通り開催致します。年始何かとご多用とは存じますが、皆様是非ご参加下さい。

尚、新年を祝し相互の親睦を深めていただきたく、趣向を凝らしての開催を企画いたしております。

**日時：** 平成 27 年 1 月 19 日 (月)

**内容：** 三役・理事会 … 18 時～  
互礼会 …………… 19 時～ 21 時

**会場：** 名古屋東急ホテル 4 階「栄の間」  
(名古屋市中区栄 4-6-8)

**問い合わせは組合事務局 (渡辺まで)**

電話：052-962-5771 FAX：052-951-0569

## 第 51 回光文堂新春機材展

今回も最新の印刷・製本関連の機材が数多く展示され、印刷企業の経営基盤を確立するためのヒント、将来に向けた設備計画の方向付けを模索する場となることが期待されています。

開催日時は次のとおりです。

**日時：** 平成 27 年 1 月 21 日 (水)・22 日 (木)

**会場：** 名古屋市中心企業復興会館・吹上ホール  
(名古屋市千種区吹上 2-6-3)

**問い合わせは同社**

**「PrinterDoors2015」**

**事務局まで**

電話：052-331-4113

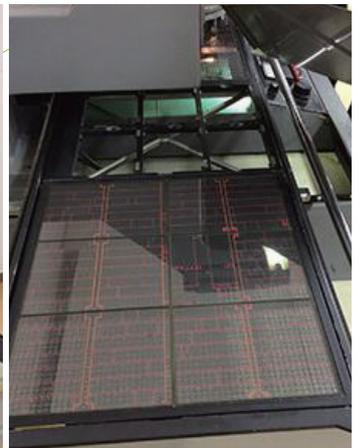
前回の様子



## 編集後記

先月、大阪 DTP の勉強部屋主催で行われた、「書体の誕生」展を観てきました。そこでは、稼働する手動写植機(モリサワ MC-6 型)が展示されていて、実際に動く風景を見せて頂くことが出来ました。

今の DTP では文字を入力する事自体は簡単に出来るようになりましたが、手動写植機が主流だった時代には、文字盤から一つ一つ文字を選び、撮影する必要があり、今とは比べものにならない技術が必要だったと知る事が出来ます。私自身 DTP しか知らないオペレーターの一人ではありますが、そんな方々にこそ、昔の技術も知って欲しい。そう感じる事が出来る、大変貴重な勉強会でした。  
(山中)



KONICA MINOLTA

コニカミノルタに全てお任せください。

The essentials of imaging

**色校正**

**Digital Konsensus Premium Ultimate Edition**      **Falbard AQUA®**

**デジタル印刷**

**bizhub PRESS C7000**

**環境対応プレート**  
ケミカルレス CTP システム

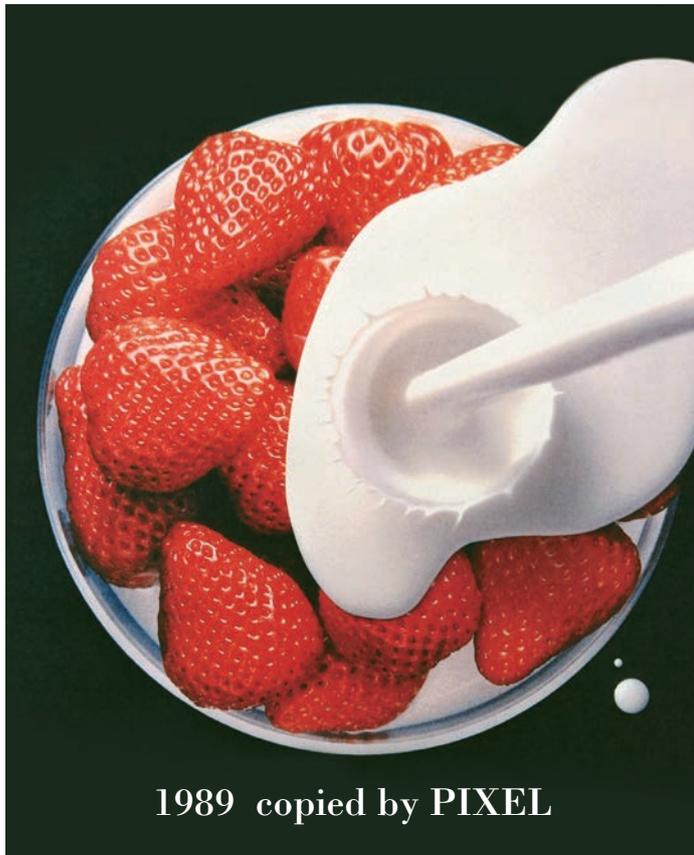
**BLUE EARTH®**

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

デジタルイメージング事業部 中部営業部：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

# 「カラーのキヤノン」の 名にかけて。

**Canon**  
make it possible with canon



1989 copied by PIXEL

- 1973 日本初のフルカラー普通紙複写機を発表
- 1978 カラーコピーのショップサービスを開始
- 1987 フルカラーデジタル複写機「カラーレーザーコピーA」発売
- 1988 「カラーバブルジェットコピーA」発売
- 1989 カラーステーション「カラーレーザーコピー500(PIXEL DiO)」発売  
いちごの「PIXEL」シリーズの広告が始まる
- 1991 「カラーレーザーコピー300(PIXEL EPO)」発売
- 1992 世界初の偽造防止技術搭載の  
「カラーレーザーコピー550(PIXEL DiO2)」発売
- 1993 インクジェットフルカラー複写機「PIXEL JET S」発売
- 1994 世界初のフルカラー自動両面コピーを実現した  
「カラーレーザーコピー800(NEW PIXEL DiO)」発売
- 1995 4連感光ドラム高速カラー複写機  
「カラーレーザーコピー1000(PIXEL MAX)」発売
- 1998 オフィスカラー複写機「PIXEL L(CP660)」発売

- 2002 カラーデジタル複合機  
「Color imageRUNNER iR C3200/C3200N」発売
- 2006 プロダクション複合機「imagePRESS CI」発売
- 2007 プロダクション複合機「imagePRESS C7000VP」発売  
デジタル商業印刷市場へ進出  
カラー複写機を発売して30年、累計生産台数100万台を達成
- 2009 IT環境との連携を強化した次世代複合機  
「imageRUNNER ADVANCE」シリーズ発売
- 2010 キヤノングループの一員となったオランダ・オセと連携し、  
商業印刷事業を強化
- 2011 オセ社製業務用高速・連帳プリンター  
「Océ ColorStream 3500」発売
- 2012 業務用フォトプリンター「DreamLabo 5000」発売
- 2014 高画質と生産性を兼ね備えたカラーオンデマンドプリンター  
「imagePRESS C800/C700」発表



2014 printed by imagePRESS

デジタルカラーコピーから、カラーオンデマンドプリンティングへ。高画質でカラー時代を切り拓いてきた  
キヤノンがいま、デジタル印刷を革新する。キヤノンimagePRESS C800/C700誕生。



**imagePRESS**  
**C800/C700**

標準構成価格:800万円(税別)  
連続プリント速度:80ppm  
(カラー/モノクロ-A4ヨコ片面)

標準構成価格:650万円(税別)  
連続プリント速度:70ppm  
(カラー/モノクロ-A4ヨコ片面)



○オンデマンドプリンター ホームページ

[canon.jp/pod-printer](http://canon.jp/pod-printer)



○お問合せ先  
プロダクション向け  
複合機

**050-555-90053**



【受付時間】 平日9:00~12:00/13:00~17:00  
(土・日・祝日および年末年始弊社休業日は  
休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用  
いただけない方は043-211-9626をご利用ください。※受付時間は  
予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

カタログは、[canon.jp/catalog](http://canon.jp/catalog)からダウンロードしていただくか、ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンマーケティングジャパン(株)  
カタログ請求「imagePRESS」係までお送りください。※カタログ請求を通じてお客様より任意でご提供いただいた個人情報は、カタログ送付の目的のみに使用いたします。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

今号は、キヤノン株式会社様のご厚意により、imagePRESS C800で印刷をしていただきました。